

往生院の御詠歌

三宅 勝 作曲
菊地 謙雄 振付

唱え奉る 往生院の		正座合掌	
御詠歌に		静かに立って合掌をとく	
歌	呼間	舞	
あ	二呼	右足一步正面に踏み出しつつ両手体前下から 頭上高く捧げ左足を右足に揃え	
ー			
み	二呼	続いて両手両側を降し(軽く膝を曲げ) 両手体の中央を高く捧げ上げる	
ゝ			
だ	二呼	続いて両手両側を降し体前 中央を捧げ上げ	
ゝ			
ぶ	二呼	続けて両側に廻し、膝を屈伸しながら 体前に合掌する	
ゝ			
と	四呼	二呼	両手下から体前に捧げ
ー		二呼	続いて両掌前向きに膝を軽く屈伸に合わせて 両掌眼前に開いて、両掌押さえるように 左下次に右下に降ろし反対の方を仰ぐ
ー			
ー			
二拍休	二呼	両手膝に降ろし、右上左上を眺める	
も	四呼	両手両側から頭上に捧げ上げつつ 右足からスリ足で斜右方に進む	
ー			
ー			
す			

歌	呼間	舞
ば	三呼	止って膝を屈伸するに合わせて 両手体前を下より廻し合掌
― か		
り ―		
を	四呼	両手両側から中央を頭上に捧げ 上げつつ右廻り一回転し正面向きとなり 膝を屈伸するに合わせて体前に合掌する
―		
―		
―		
⊕ つ	四呼	両手両側から頭上に捧げ上げつつ 左足からスリ足で斜左方に進む
と ―		
め		
にて		
⊕ つ	四呼	止って膝を屈伸するに合わせて 両手体前を下より廻し合掌
と ―		
め		
― に		
て	四呼	両手両側から中央を頭上に捧げ 上げつつ左廻り一回転して正面向きとなり 膝を屈伸するに合わせて体前に合掌する
―		
―		
―		

歌	呼間	舞
⑤ じょ	三呼	正面に右足一步踏み出し両手体前下より 捧げ上げつつ
う		
どー		
の	四呼	右足前進 更に右足一步右に踏み出しつつ左足右足につける
ー		
ー		
しょう		
ご	四呼	両手下より外側を廻し上げ体前に合掌(膝軽く屈伸) 続いて左足一步左に出して右足左足につける 両手下より外側を廻し上げ体前に合掌(膝軽く屈伸)
ー		
ん		
ー		
⑥	四呼	左足を引いて右足立膝となり右手外側下より廻し 右手膝に置く
みる		
ぞ		
う		

歌	呼間	舞
れ	四呼	同じく左手外側下より廻して左手を右手に重ねる 右膝を左膝に揃え両手両側より捧げ
ー		
え		
ゝ		
し	四呼	ゆっくりと上げていく
ー		
イ		
ゝ		
き	四呼	腰を下しつつ両手両側より廻し 前に伸ばしそのまま体を前に伏せ 五体投地の姿となる
ー		
ー		
ー		
二拍休	二呼	体を起し、合掌し礼をする (そのまま合掌をくずさず退場)

ポイント注意

阿弥陀様やお浄土のありさまを拝む喜び、そのあり難いお気持ちをもって舞ってください。

【とーー】 手の動き。高貴な上人の後ろ姿のお衣に手をかざすが如くお舞いください。

【うれしき】 手の動き。手をゆっくり上げ続け、それから手を下ろしはじめます。